



1回(昭2年卒)~
23回(昭24年卒)
卒業生2,835名



1回(明43年卒)~
39回(昭24年卒)
卒業生3,327名



1回(昭23年卒)~
70回(平30年卒)
卒業生29,968名



双鶴同窓会報

発行〒624-0841
京都府舞鶴市字引土145
京都府立西舞鶴高等学校

双鶴同窓会
☎(0773) 75-3131

編集 中西 毅
責任者 竹原 良治
印刷 オガワ印刷



記念館外観



企画絵画展示室
白樺日誌



舞鶴引揚記念館開館
グランドオープン

昭和六十三年(一九八八年)四月二四日に開館した舞鶴引揚記念館が今年で開館三〇周年を迎え、平成三〇年四月二四日にグランドオープンしました。

平成二七年(二〇一五)一〇月二〇日に、ユネスコ世界記憶遺産に登録された五七〇点もの世界的に重要な資料を継承する収蔵庫と共に、若い世代の理解や共感を深めるための収容所を再現した「抑留生活体験室」と約一、三〇〇点の絵画の活用を図る「企画絵画展示室」を新設。

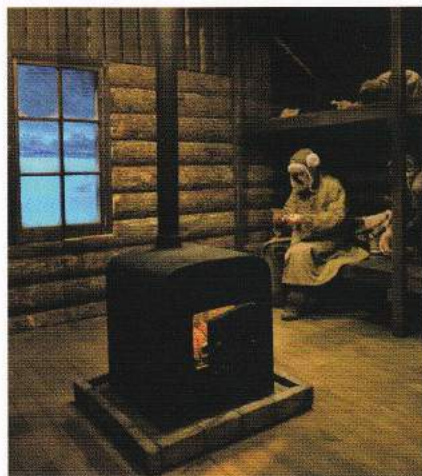
二年前の全面リニューアルに引き続き、体験や絵画の展示により、引揚の史実を学び、平和への願い、さらに幅広い世代が体感できる施設へと生まれ変わりました。七月一日まで、引揚記念館では、「MEMORY OF THE WORLD」をたどる記憶たずねる過去と題し、回想絵画展が開催されています。そのほかにも、シベリアの地で使用したコートや生活用品をはじめ、「白樺日誌」などの文書類など全国から約二万六千点の貴重な資料のうち、常設展示にて一〇〇〇点を超える展示を行い、再び繰り返してはならない「引き揚げ」の史実を未来に伝え平和への祈りのメッセージを世界に発信しています。

新たにグランドオープンした舞鶴引揚記念館に、是非、お立ち寄りください！

所在地：〒625-0333

京都府舞鶴市字平五八四番地引揚記念公園内

TEL：〇七七三一六八-〇八三六



▲抑留生活体験室

ご挨拶



伝統をつなぎ、同窓の輪を拡げる
双鶴同窓会会長 内藤 行雄

夏の日差しにまぶしく輝く季節がやってきました。

同窓生の皆様にはお変わりなく、ご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃は双鶴同窓会の活動について、心強いご支援ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、いつもご覧いただいております同窓会のホームページを開くと、リンク先の一つに「西高卓球部OBG会ホームページ」があり、

ご挨拶

数年前からその活動状況やOBGの交流の様子などが紹介されています。今年も新春の初打ちから新年会の様子などとともに、OBG会最大の行事である「第59回一毎日カップ舞鶴オープン卓球選手権大会」が四月八日(日)舞鶴市文化公園体育館において開催されるのを目にしていまして、当日会場に伺いました。

会場のアリーナには一面卓球台が並べられ、二〇〇名近い参加者が、一般部(社会人・大学生・高校生)ジュニア部(中学生以下)

に分れ、シングル、ダブルスと既に熱戦が始まっています。昭和三十三年に、後輩たちの支援と京都府北部の卓球レベルの向上を目指して、当時の古い小さな西高の体育館で第一回大会が開催されました。その後、先輩から後輩へと引き継がれ、今では府内全域、近隣の他府県からも参加者があり、今回で五十九回を数える素晴らしい大会になったと寺田俊夫OBG会会長(第十一回卒)は笑顔で話されています。

ご挨拶



校長 松下 茂男

伊佐津川のさざめき流れに初夏を感じる頃となりました。双鶴同窓会の皆様におかれましては、益々御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校教育活動への深い御理解と厚い御支援をいただいておりますこと、心より感謝を申し上げます。

皆様の母校である西舞鶴高等学校は、前身の加佐郡立高等女学校創立から数えること本年で百一十一年目を迎えます。また、今年の新制高校第七十回卒業生を世に送り出しました。この輝かしい

歴史と伝統は、後輩たちにとっても大きな誇りと支えになっているところです。

さて、昨今のAIや仮想通貨に象徴されるグローバル化、情報化、技術革新等の劇的な進展と予測困難な未来社会への対応策として、教育界では高大接続改革が現在急ピッチで進められています。

本校におきましても、北部唯一の自然科学系専門学科である理数探究科がスーパーサイエンスネットワーカー京都事業の指定を受け、課題研究を中心に探究的学びを深めてきました。普通科でも現一年生から、ユネスコが提示する「持続可

能な開発のための教育(ESD)」をテーマに、現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところからの探究活動を始めました。「究理」「尚志」「敬人」の校訓を学びの柱として、日に新たに、百一十一年目の教育活動を展開すべく考えております。

今春の進路状況につきまして、まさにハイレベルな文武両道を実現し、多くの生徒が国公立大学合格や公務員試験合格等を果たし、京都北部の中核校・拠点校として高い評価を得ております。部活動においても、二十九年度実績で、バドミントン、水泳、ソフトテニス、陸上、将棋の各々が全国大会へ、加えて卓球、美術、写真部も近畿大会へ進みました。今年度の快進撃は、後日、朗報を紹介させていただきますことになると思います。どうぞ御期待ください。また、生徒会活動、ボランティア活

動など、様々な機会をとらえて西高生たちは地域を支える一員として意欲的に活動しております。

さらに、通信制課程の生徒たちも、自学自習を基本としながらスクーリングとレポート作成に励んでいます。高校卒業に向けた学習に加え、定通全国大会や近畿地区通信制生徒生活体験発表大会での入賞を目標に西高時代を意義深いものにしようとする積極的な活動する姿も見られます。七十歳代の生徒を筆頭に、生涯学習や学びなおしへの期待も高まっており、通信制は生徒それぞれの大切な学びの場となっております。

創立百一十一年目を迎えるにあたり、学校のあるべき姿、生徒像をみんなで共有できるようにスローガンを、教職員・生徒会に広く求め、次の三つのスローガンが生まれました。

「夢を叶える場所がここにあり」「夢への大きな一歩を踏み出そう」「Next Stage 未来への前進」実は全て生徒会が提案してくれたい言葉です。教職員もそれぞれよい案を出してくれましたが、生徒の思いがこもった言葉が大切にしたいと、これらの言葉が高い支持を得ました。

後輩の交流を深めておられる同窓生もあるかと思えます。高校生活三年間を部活動三味の生活であったにもかかわらず、卒業後は全く部活動と疎遠になっている先輩方もあるかと思えます。機会を見つけて是非母校に立ち寄り後輩たちを激励ください。後輩たちは待っています。

今年七月、東京支部総会が十一月に開催されます。多くの同窓生が青春の思い出を胸に出席され、懐かしい思い出話しの交流とともに、新たな同窓生の輪を拡げていただければと願っています。結び、同窓生の皆様の更なるご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。ご挨拶といたします。

「夢を叶える場所がここにあり」「夢への大きな一歩を踏み出そう」「Next Stage 未来への前進」実は全て生徒会が提案してくれたい言葉です。教職員もそれぞれよい案を出してくれましたが、生徒の思いがこもった言葉が大切にしたいと、これらの言葉が高い支持を得ました。

双鶴同窓会会計報告

平成29年度一般会計報告書

(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

I. 収入の部 5,309,059円

項 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	3,700,913	
入 会 金	1,136,000	@4,000×284名(全日制272名、通信制12名)
記念誌等売上	13,500	名簿売上金 3冊
寄 附 金	398,630	高校39回卒業生から(代表 元木氏) 300,000円 第19回卒業生50周年事業残金 98,630円
雑 収 入	60,016	普通預金利息 16円 祝儀 60,000円
合 計	5,309,059	

II. 支出の部 3,455,818円

項 目	決算額	摘 要
事 業 費	2,807,750	総会諸費用、各支部補助、会報印刷代 部活動特別後援会に寄付 2,000,000円
会 議 費	98,224	会報編集会議、理事会・評議員会会議
支部関係費	58,480	阪神支部総会祝儀、旅費
通信交通費	121,340	会議案内用切手・専用HPサーバー等
事務局費	70,024	卒業アルバム代、祝儀、プリンターインク等消耗品代他
特別会計へ繰入	300,000	第39回卒業生寄附 300,000円を特別会計へ振替
雑 支 出	0	
合 計	3,455,818	

III. 残高の部 1,853,241円 (次年度へ繰越)

平成29年度特別会計報告書

(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

I. 収入の部 9,273,251円

項 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	8,750,601	
繰 入 金	300,000	高校39回卒業生寄附金
繰 入 金	221,591	高校部会通帳解約清算金
雑 収 入	1,059	預金利息
合 計	9,273,251	

II. 支出の部 0円

項 目	決算額	摘 要
合 計	0	

III. 残高の部 9,273,251円 (次年度へ繰越)

以上、報告します。

平成30年6月1日

双鶴同窓会会 長 内 藤 行 雄
 “ 理 事 長 渡 辺 弘
 “ 会 計 西 村 和 夫

平成29年度 事業報告

平成29年

4月25日(火) 第1回本部役員会 於 双鶴会館

- (1) 平成29年度双鶴同窓会役員について
- (2) 総会について
- (3) 平成28年度仮決算報告について
- (4) 会報発行の進捗状況について
- (5) 各部会より

6月2日(金) 第2回本部役員会 於 双鶴会館

- (1) 総会について
- (2) 平成28年度決算報告について

6月10日(土) 同窓会報「双鶴」第41号発刊(一般会員向け)
平成29年度理事会・総会開催

於 舞鶴グランドホテル

- (1) 理事会 40名
- (2) 総 会 91名
- (3) 特別報告

増本 治夫 氏(高校11回・東京支部長)

小田 彬人 氏(高校4回・京都支部長)

谷村久兒雄 氏(高校19回・阪神支部長)

- (4) 懇親会 91名

11月12日(日) 双鶴同窓会阪神支部総会開催

内藤行雄会長以下4名が出席

於 大阪リバーサイドホテル

平成30年

1月2日(火) 高校39回生卒業30周年記念同窓会

内藤行雄同窓会長が出席

於 舞鶴グランドホテル

3月1日(木) 同窓会報「双鶴」第42号発刊(卒業生向け)

会計監査報告

- 1 監査実施年月日 平成30年5月2日(水)
- 2 監査実施場所 京都府立西舞鶴高等学校
- 3 監 査 の 対 象 双鶴同窓会にかかる会計帳簿、
収入・支出証拠書類及び預金に
関すること

上記のとおり監査を行った結果、帳簿、証拠書類、
保管預金ともに正確に処理されており、適正であった
ことを報告します。

平成30年6月9日

双鶴同窓会長 様

双鶴同窓会
 会計監査 田 中 俊 樹 ㊞
 会計監査 齋 藤 友 幸 ㊞

卒業！30周年！！ 第39回卒業生



第三十九回卒業生
三十周年記念同窓会実行委員会 元木専太郎

平成三十年一月二日、第三十九回生(昭和六十二年卒業)の卒業三十周年記念同窓会を「舞鶴グランドホテル」を会場に開催させていただきました。

年始の忙しい中、双鶴同窓会内藤行雄会長をはじめ、ご来賓の方々、恩師の先生方にもご臨席いただき、同窓生約五十名と共に盛大な同窓会となりました。

遠方からも多数の方々にご出席いただき、三十年ぶりに再会した旧友や先生方でしたが、一瞬にして高校時代の記憶と共に笑顔と会話は暖かく賑やかにになりました。机を並べて学んだ仲間、一緒に汗をかいて頑張ったクラブの仲間だからこそ三十年経った今でも、あの頃のように笑顔一杯で思い出話に花が咲くのだと思いません。この絆はこの先もずっと続くことでしょう。

まるでタイムスリップしたかのような楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、閉会の時間を迎え、同窓会の縁を一層深めること、近い将来の再開を誓い卒業三十周年記念同窓会を終えました。閉会後も延長戦を楽しんだ同窓生も多く、夜遅くまで賑やかな時間が流れました。

最後になりましたが、ご来賓、恩師の方々をはじめ出席された友、また都合で出席できなかった恩師や友すべての皆様とご家族のご健康とご多幸を、また、双鶴同窓会の更なるご発展を心から祈念申し上げます。



2組



1組



実行委員会



5組



4組



3組



8組



7組



6組



11組



10組



9組



東京支部

本年は、二年に一度開催されます東京支部総会の年でありま

日時 平成三十年十一月十八日(日) 正午～十五時
会場 新宿京王プラザホテル 四七階

総会「あおぞら」懇親会「あけぼの」

新宿新都心の眺めの良い場所で同窓生が集まり「久しぶりやなあ！元氣やったか？」

舞鶴弁の飛び交う楽しい会を催すよう、幹事を中心に現在思案中であります。

やはり、二年に一度お会い出来る機会であり、なるべく出席された方々の会話が出来る時間を設けることしております。

また、お土産として舞鶴の特産品が当たる「舞鶴産品の大幅引抽選会」を今年も行う予定であります。

東京支部は昭和二十五年八月に結成され今年で六十八年目となり、二年後の東京オリンピックの年に七十周年を迎えること

になります。今回は「ブレ七十年」ということで次の二〇二〇年東京オリンピックと同年限

催に向けて大いに盛り上げていきたいと考えております。その為には、たくさんの方々の出席

が必要であり、当支部の会員は勿論のこと、本部をはじめ各支部、母校、舞鶴市など皆様のご

協力が必要であります。どうか、東京をはじめ関東地域に在勤在住の方が居られましたらご

紹介をお願い致します。また、前回もお越し頂きましたが、舞鶴に在住されている方、阪神・京都支部の会員の方で東京支部の総会・懇親会に出席頂ける方が居られましたら、是非、お越しください。事務局 澤田謙二宛にご連絡を頂きましたら詳細及びご案内をお送りさせて頂きま

す。連絡先 jury-22@lagoon.ocn.ne.jp

(事務局長 澤田謙二)

阪神支部

阪神支部は、昨年秋季深まる十一月に第二十二回定時総会をJ R環状線桜ノ宮駅近くの「大阪リバーサイドホテル」にて開催いたしました。

総会懇親会では会員・来賓百余名が一堂に会し、楽しいひと時を過ごしました。舞鶴の「海

の幸販売コーナー」も好評でした。

また、母校、舞鶴本部、東京・京都各支部から、ご来賓のご臨席並びにご祝辞を賜り誠にありがとうございました。

記念講演として海上保安学校校長先生近藤悦広様から「海上保安学校創立六十六周年」と題して、厳しい環境の中で私達の安全安心を守る海上保安官の活躍と、その保安官を育てる海上

保安学校の役割と苦労話をいただきました。ここで、海上保安学校との講演依頼で尽力いただいた舞鶴市役所の梅川正様に感謝申し上げます。

阪神支部では前回総会まで原則として四十六歳以上の同窓生に総会の案内状を送付してまいりました。

また、昭和四十二年以前の卒業生に対しましては、過去六年間で一回以上年会費を納入した同窓生にのみ総会の案内状を送付してまいりました。阪神支部では経費削減に努めてまいりました。

今回、予算に少し余裕ができましたので、次期総会では総会案内状送付数を約五百人分増加する予定です。増加案内状をどの

京都支部

双鶴同窓会の皆様におかれましてはご機嫌麗しくお過ごしのことと存じ上げます。

京都支部は、今年二年に一度の総会開催年です。◆日時 平成三十年七月二十二日(日) 十一時～十四時 総会、講演会、懇親会、◆場所は、京都タワーホテル(飛雲の間)を

予定して只今準備中です。参加してよかったですと思われる、明るく楽しいものになればと思っております。皆様奮ってご参加下さいますようお願い致します。

さて、西高は京都北部の中核校、拠点校として勉学、運動共に素晴らしい実績を上げておられることを聞くに及びOBの一人として嬉しい限りですが、現

役西高生の活躍振りが本年の平昌オリンピックの選手達に重ね合わさりました。オリンピックの成績は予想以上と評価されていますが、政府関係者曰く、「今回はコーチ、指導者にお金(強化費)をかけた。その成果が結果に出たと思

う」確かにテレビ越しではあるが選手達の傍に外国人コーチを

世代に振り分けていくかは、今年の評議会で検討したいと考えています。

(支部長 谷村久兒雄)

多く見かけたような気がしました。

斯かる状況下、西高の先生は約九〇〇名の生徒に対し、担任として、学科専門教員、時には

コーチ、コーディネータ、カタライザー、メンター、黒字、裏方等々として様々な業務・活動をされていることに思い及びました。

生徒の成長のために与え注ぎ込まれる膨大な思い、労力と結果は、生徒の成績が一番分かり易いという無情さの中で、生徒も頑張り、先生も頑張り続けておられることについて同窓会としてOBの一人としてしっかりと受け止めて行きたいと思う次第です。

(事務局長 原田易典)

定時制の会

今回も定時制同窓会行事等に動きはありませんでした。「定時制課程」が閉制となり、久しく総会を開催することなく時が流れてしまいました。

勤労と勉学を両立し、共に励まし、共に勉学にいそしんだ当時を想い起こし感慨一入のもの



通信制の会

新しい年度を迎え単位制の通信制では、新入生十名が入学されました。転・編・再入学生二十一名の新たな仲間と共に、本校が掲げる「究理・尚志・敬人」の校訓のもと、文武両道を目指して学習活動・部活動そして学校行事などに頑張っており、通信制課程を全員揃って卒業してください。多くの同窓生が応援しています。

三月一日の卒業式には、十二名の生徒が卒業されました。人は一人ひとり環境と習慣で大きく変わります。夢や希望を持ち続け、元気に羽ばたいていただきたいと思えます。

全体卒業式(全日制・通信制)閉式後、通信制卒業式典では、校長先生から卒業証書並びに表彰状が授与されました。

双鶴同窓会通信制の会では、二年に一度同窓会を開催しています。双鶴同窓会長様をはじめ、校長先生、副校長先生、恩師の先生方のご出席を賜り、同窓会(総会・懇親会)を行っています。

総会では、事業報告・会計報告及び事業計画案などが審議され、総会後の懇親会では、久々に会った恩師の先生方や学友を囲んで懐かしい高校時代の思い出話を楽しく語り合っていました。来年の十二月三日には、彩雲祭(通信制課程文化祭)が行われました。

彩雲祭では、通信制の生徒が生活体験発表会や作品展など、一生懸命練習を重ね取り組んでこられた成果を、ご家族の皆様、同窓会の方々にご覧いただきたいと思えます。

今年も同窓会が開催されます。多数ご参加いただき賑やかにしてください。お願い致します。

今後とも、双鶴同窓会通信制の会の活動にご協力とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(通信制の会 岩田護)

海辺の京都 浮世絵コレクション

彩られた丹後伝説の魅力紹介

糸井文庫

有名な昔話や著名な浮世絵師の作品も

「糸井文庫」は、与謝野町岩滝出身の実業家・糸井仙之助(一八七四〜一九四九)が生涯にわたって収集したふるさと丹後地方ゆかりの浮世絵や書籍、古文書、絵図、郷土玩具など総数約二、二〇〇点に及ぶコレクションで、市の文化財にも指定されています。現在は市が所有しており、舞鶴ふるさと発見館郷土資料館で収蔵・展示しています。

「三庄太夫」「浦島太郎」「酒呑童子」は丹後地方を舞台としており、いわば丹後は日本の伝説・昔話のふるさとといえます。ほかにも「石川五右衛門」「静御前」「岩見重太郎」なども丹後地方とゆかりの深い人物であり、「海辺の京都 浮世絵コレクション」にはこれらの伝説や人物をテーマにした浮世絵が多数収蔵されています。また、糸井文庫には、勝川春朗(かつかわしゅんろう)と名乗っていた葛飾北斎の若かりし頃の作品や歌川広重など著名な浮世絵師の作品が含まれます。

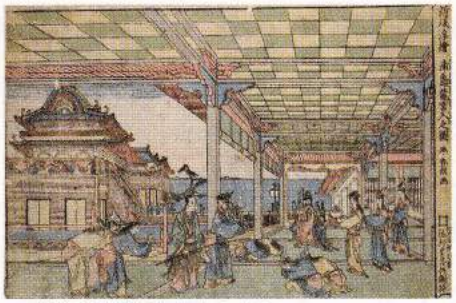
「海辺の京都 浮世絵コレクション」の全ての作品は、立命館大学アート・リサーチセンターとの共同研究でデジタル化され、平成十五年から同センターのウェブサイトで全ての作品をネットで公開されています。インターネットを通じて、自由に鑑賞できるとともに、絵師やテーマなど気になるキーワードで検索・閲覧できます。



▲浦島の子帰国従龍宮城之図 歌川(月岡)芳年 画



▲大日本六十余州之内丹後安寿姫対王丸 歌川豊国・歌川国政 画



▲新版浮絵浦島竜宮入之図 勝川春朗(葛飾北斎)画

登録有形文化財

「若の湯」

平成三十年五月十日、西舞鶴の平野屋商店街にある老舗銭湯「若の湯」(舞鶴市本)が国の登録有形文化財に登録されました。

若の湯は一九〇三(明治三六)年に創業で一〇〇年以上の歴史を積み重ねています。

現在の建物は二十三(大正十ニ)年に建てられ、タイル張りや洗い出し壁など洋風の外観をほぼ当時のまま残されています。



▲創業当時の外観

師の中島盛男さんに製作を依頼。中島盛夫さんは、銭湯の背景画の他にもリ・フランキー原作の小説「東京タワー」や「オトン」の原画なども手掛けられている方で、男湯には、富士山と天橋立が織りなす若の湯でしか見られない風景が、女湯には「赤富士」をメインとした雄

す。登録されれば、現役の銭湯の登録有形文化財は全国で六例目となり、京都府内でも二例目となります。

浴室壁面の背景画(通称「銭湯ペンキ絵」)は、二〇一六年に、現在では三名しかいない銭湯絵



▲現在の外観

大な作品が壁一面に描かれています。また、こだわりのお湯は、二〇〇八年に環境省の平成の名水百選に選ばれた真名井の清水を使用して沸かしています。脱衣所には漢数字で書かれた木製ロッカーや十円で稼動する旧型マッサージ機、アナログ体重計に番台と、暖簾をくぐった瞬間にタイムスリップしてしまったかのような雰囲気漂うレトロな銭湯となっています。番台に座る若井康江さんは、「今は、便利な世の中で、スマホさえあれば何でも出来ます。便利で、スピーディーで効率的な事が善しとされ、もてはやされるデジタルな現代。そんな時代

だからこそちよつと立ち止まってアナログな世界に浸ってみませんか？優しいお湯の心地良さがきつと心と体を解放してくれるはずですよ。」と話していただきました。関西ではタイル絵が主流の為、中々お目にかかる事が出来ないペンキ絵の富士山を眺めながら、ゆつくりとお湯に漬かって日々の疲れを洗い流してみませんか？

- 営業時間 16:00~21:30
- 定休日 日曜日・水曜日
- 入浴料

大人	430円
小学生	150円
幼児	60円
- 浴槽 深・浅の2種類



▲男湯(富士と天橋立)



▲女湯(赤富士)

平成29年度 がんばってます部活動

全国大会出場

★運動部★

バドミントン部

- ◎第85回平成29年度全国総合体育大会バドミントン競技大会
8/2～(山形県 鶴岡市)
男子シングルス 大月 俊樹(3年)
- ◎第72回国民体育大会 10/6～8(愛媛県 砥部町)
男子ダブルス 柏原 彪吾(2年) ベスト16(ペア 他校生)
- ◎第16回日本バドミントンジュニアグランプリ2017
11/24～26(栃木県 宇都宮市)
男子シングルス 柏原 彪吾(2年) ベスト16

水泳部

- ◎第40回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技会
7/22～24(東京都)
男子200m平泳ぎ 森脇 裕大(3年)

ソフトテニス部

- ◎第46回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップ2017
6/22～25(北海道 札幌市)
白井 裕紀(3年) 荒木 健太(3年)

陸上競技部

- ◎平成29年度全国高等学校陸上競技選抜大会
8/26(大阪府ヤンマーフィールド長居)
岸口 輝美(3年) 女子三段跳

★文化部★

囲碁将棋部

- ◎第26回全国高等学校文化連盟将棋新人大会 1/25～27(静岡県 浜松市)
女子個人戦 宮本 紗英(1年)

近畿大会出場

★運動部★

陸上競技部

- ◎第70回全国高等学校陸上選手権大会近畿地区予選会
6/15～18(京都府 京都市)
男子 走幅跳 松下 修也(3年) 7位 7m24
男子 ヤリ投 馬場 健明(3年) 29位
- ◎第85回近畿陸上競技選手権大会 9/2～3(兵庫県 三木市)
男子 走幅跳 松下 修也(3年)
女子 走幅跳 岸口 輝美(3年)
- ◎第50回近畿高等学校ユース陸上競技対抗選手権大会 9/15～17(滋賀県 大津市)
男子200m 西村 鴻生(1年) 5位 22"52
男子砲丸投 坂根宗一郎(1年) 5位 12m84
男子ハンマー投 坂根宗一郎(1年) 12位 35m32



ソフトテニス部

- ◎平成29年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会
7/15～17(兵庫県 吉川町)
女子団体戦
大野まどか(3年) 春永芽衣杏(3年) 西川 花楓(3年)
吉田祐美佳(3年) 堀尾 友美(3年) 田畑 彩椰(3年)
大槻 優季(2年) 毛藤 菜水(2年)
女子個人戦
吉田佑美佳(3年) 堀尾 友美(3年)

男子団体戦

- 宮崎 駿哉(3年) 森田 涼平(3年) 白井 裕紀(3年)
荒木 健太(3年) 梅原 嵩矢(2年) 牛尾 龍(2年)
川上 将(2年) 箕崎 旦浩(2年)

男子個人戦

- 森田 涼平(3年) 白井 裕紀(3年) 荒木 健太(3年)
梅原 嵩矢(2年) 川上 将(2年) 牛尾 龍(2年)

- ◎平成29年度近畿高等学校ソフトテニス選抜インドア大会(滋賀県 長浜市)

男子個人戦

- 梅原 嵩矢(2年) 牛尾 龍(2年)



水泳部

- ◎第71回近畿高等学校水泳競技選手権大会
7/22～24(京都府 京都市)

- 男子100m平泳ぎ 森脇 裕大(3年)
- 男子200m平泳ぎ 森脇 裕大(3年)
- 男子200m自由形 里見 和磨(3年)
- 男子50m自由形 奥野 幹(2年)
- 男子100m自由形 奥野 幹(2年)
- 男子200m個人メドレー 井上 裕太(1年)
- 男子400m個人メドレー 井上 裕太(1年)
- 男子400mメドレーリレー
森脇 裕大(3年) 里見 和磨(3年) 奥野 幹(2年)
井上 裕太(1年)



- 女子100m平泳ぎ 森兼 陽向(1年)
- 女子200m平泳ぎ 森兼 陽向(1年)

卓球部

- ◎第71回近畿高等学校卓球選手権大会 7/20～22(京都府 京都市)
女子学校対抗

- 小林 美香(3年) 河田 彩音(3年) 真下 朱結(3年)
角野 舞香(3年) 福井 萌乃(3年) 岡田 清楓(2年)
瀬野 莉央(2年) 松田 莉帆(1年)

- 女子ダブルス 角野 舞香(3年) 松田 莉帆(1年)

バドミントン部

- ◎第64回近畿高等学校バドミントン選手権大会
11/17～19(兵庫県 姫路市)

- 男子シングルス 柏原 彪吾(2年) ベスト16
- 男子ダブルス 柏原 彪吾(2年) 江口 拓真(2年)
- 女子ダブルス 高口 樹(1年) 桑垣 里奈(1年)

★文化部★

美術部

- ◎第37回近畿高等学校総合文化祭 11/14～19(大阪府 大阪市)
美術・工芸部門 大塚 花夏(3年) 苦米地真乃(3年)

写真部

- ◎第37回近畿高等学校総合文化祭 11/11～12(大阪府 大阪市)
写真部門 佐藤 哲哉(3年) 中尾 亮介(3年)

囲碁将棋部

- ◎第37回近畿高等学校総合文化祭 11/11～12(大阪府 大阪市)
将棋部門 男子個人戦 A級 松本 壮央(1年)
将棋部門 女子個人戦 A級 宮本 紗英(1年)

★その他★

空手

- ◎第33回オープントーナメント制・全日本空手道選手権大会 6/25
高校生女子軽量級の部 尾関 優花(1年)
- ◎第1回全関西空手道選手権大会 8/6
女子Bクラス 尾関 優花(1年)





卒業生の進路状況

同窓会員の皆様には、平素より生徒の進路状況にお心配りをいただき、ありがとうございます。昨年度も多くの生徒たちが最後まで粘り、進路実現を果たしました。就職では9名が学校紹介で民間企業に就職しました。地元企業様からのご支援を頂いていることに、本当に感謝いたします。また、公務員では、京都府職員、舞鶴市役所・消防署などに延べ13名が合格しました。本校では2年生後半より、公務員・就職それぞれの対策講座を実施しています。ハローワークや専門学校から講師を招き、お話を伺う機会を設け、他の生徒よりも一足先に社会人になるという覚悟を持つよう指導しています。就職者数は多くありませんが、今後も会員の皆様のお力添えをいただきますようお願いします。

進学では、国公立大学に延べ62名が合格しました。この国公立大学の合格者のうち、90・3%（昨年度85・1%）の生徒が3年間部活動を続け、進路実現を果たしました。早くからけじめをつけて学習に取り組むとともに、休み時間や通学時間などを上手に活用している様子が多く見られました。大阪大学や神戸大学、などの難関大学にも合格者が6名出ています。ここ数年、難関大学に複数名が合格する状況が続いており、後輩へのよい刺激になるとともに、さらにハイレベルな文武両道を目指して、同窓会員の皆様からの進学に対する期待にも一層応えてまいりたいと思っております。また、私立大学では、関関同立に合わせて延べ44名が合格したほか、京都産業大学や近畿大学といった関西の有名大学にも合格者が出ました。また、近年は看護・医療系の人気が高く、看護学校へは23名が進学しました。今後も安易な方向へ流れることなく、第一志望校の合格へ向けてひたむきな努力が続けられるよう指導していきたいと考えています。



母校Report

卒業を機にほとんどの生徒が舞鶴を離れてしまいますが、将来生まれ故郷へ戻り、地域の活性化を担う人材の育成が必要であると感じています。そのために、人生の土台を形作る高校時代には、社会と関わりつつある姿勢を養っていただく指導が大切であると感じております。今後とも後輩たちに温かい御支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

進路指導部長 藤村暢彦

進学 274名

	男	女	計
大学	98	84	182
短大	0	21	21
専門	13	28	41

就職 19名

	舞鶴市	府内	府外	公務員	計
男	2	2	0	4	8
女	2	3	0	6	11

京都府立西舞鶴高等学校
双鶴同窓会会則

- 第1条 本会は双鶴同窓会という。
- 第2条 本会は本部を西舞鶴高等学校におく。会員多数在住の地には支部を設けることができる。
- 第3条 本会は会員の教養を高め、相互の親睦を図ると共に母校の発展を援助することを目的とする。
- 第4条 本会は次の会員および客員を以て組織する。
 - 1. 会員 (イ) 舞鶴高等女学校、舞鶴第一高等女学校卒業生 (ロ) 舞鶴中学校、舞鶴第一中学校卒業生 (ハ) 西舞鶴高等学校卒業生 (ニ) 以上の学校に在学したもので入会を希望する者
 - 2. 客員 1項に該当する学校の旧職員および現職員
- 第5条 本会の目標達成のため委員会をおくことができる。委員長には副会長の一人を充てる。
- 第6条 委員会および支部の会則は別に之を定める。
- 第7条 本会に次の役員をおく。
 - 1. 会長 会員の中より総会で選出する。
 - 2. 副会長 理事の中より若干名を選出する。
 - 3. 理事長・副理事長 理事の中より各1名会長が委嘱する。
 - 4. 庶務理事・会計理事 学校より推薦された若干名および評議員より若干名を会長が委嘱する。
 - 5. 理事 評議員の中より適当数会長が委嘱する。
 - 6. 評議員 各学年において互選により適当数を選出する。
 - 7. 監査 評議員の中から2名選出する。役員の仕事は次の通りとする。
- 第8条
 - 1. 会長は本会を代表し会務を総理する。
 - 2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれに代わる。
 - 3. 理事長は会務全般を処理する。副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときはこれに代わる。
 - 4. 庶務理事は庶務を処理し、会計理事は会計を処理する。
 - 5. 理事は理事会において総会附議事項を審議する。
 - 6. 評議員は総会で総会附議事項を審議する。
 - 7. 監査は会計を監査する。
- 第9条 役員任期は2ケ年とする。
- 第10条 本会に顧問若干名、参与若干名を置くことができる。顧問に西舞鶴高等学校長その他適当な学校関係者を会長が委嘱する。参与に元会長を会長が委嘱する。
- 第11条 本会の経費は会費およびその他収入をもってこれに充てる。
- 第12条 本会の入会に際しては会費4,000円を納める。
- 第13条 本会は第3条の目的を達成するため次の事業を行う。
 - 1. 会員名簿および会報の発行
 - 2. 会員の慶弔および慰問
 - 3. その他必要な事業
- 第14条 本会は毎年1回総会を開く。総会は理事、監査、評議員で構成する。
- 第15条 会員は転居等の変動を遅滞なく本部に報告するものとする。
- 第16条 本会会則の変更は総会の決議による。
 - ①改定：第14条末尾の「部会」を「部会」を毎年1回これを開く。」を削除する。(平成21年6月13日)
 - ②改定：第5条、第6条、第7条、第8条、第14条、第15条を改定する。(平成24年6月9日)
 - ③改定：第7条4項を改定する。(平成28年6月11日)

双鶴同窓会各支部役員

〔東京支部〕

支部長 増本 治 夫 (昭34高)
 事務局長 澤田 謙 二 (昭48高)
 「事務局」〒216-0035
 神奈川県川崎市宮前区馬絹1364-1-201 (澤田)
 TEL/FAX 044-863-6978 (自)
 メールアドレス jury22@lagoon.ocn.ne.jp

〔京都支部〕

支部長 小田 彬 人 (昭27高)
 事務局長 原田 易 典 (昭48高)
 「事務局」〒520-0246
 滋賀県大津市仰木の里3-15-6 (原田)
 TEL/FAX 077-573-5831 (自)
 メールアドレス harada.kkvp@gmail.com

〔阪神支部〕

支部長 谷村 久 兒 雄 (昭42高)
 事務局長 岸 本 登 (昭47高)
 「事務局」〒666-0117
 兵庫県川西市東畦野3-9-16 (岸本)
 TEL/FAX 072-795-0720 (自)
 メールアドレス kishimotonoboru@yahoo.co.jp

〔定時制・通信制課程役員〕

◎定時制の会長 植村 英 人 (昭27定) 本部・理事
 ◎通信制の会長 岩田 護 (平9通) 本部・理事

双鶴同窓会本部役員

会 長 内藤 行 雄 (昭41高)
 副 会 長 藤岡 由 美 (昭40高)
 米山 隆一 朗 (昭51高)
 志 摩 敏 樹 (昭56高)
 佐古 田 政 彰 (昭58高)
 理 事 長 渡 辺 弘 (昭48高)
 副理事長 柿 本 徳 栄 (昭47高)
 庶務理事 林 田 光 弘 (昭40高)
 森 宏 昭 (昭56高)
 中 西 毅 (昭49高)
 永 山 隆 司 (昭50高)
 野村 美 由 紀 (昭55高)
 奥 野 照 美 (昭55高)
 阪 昌 代 (昭61高)
 土 師 千 穂 (昭62高)
 水 野 寛 子 (平9高)
 瀧 口 祐 加 (平21高)
 会計理事 西 村 和 夫 (昭48高)
 監 査 上 山 利 彦 (昭41高)
 齋 藤 友 幸 (昭43高)
 顧 問 松 下 茂 男 校 長
 大志 万 洋 人 全 日 制 副 校 長
 金 井 克 彦 通 信 制 副 校 長
 西 田 祐 子 事 務 長
 参 与 南 房 夫 第 8 代 会 長 (昭32高)

双鶴同窓会ホームページ

http://www.soukaku.com/

寄稿のお願い

同窓会報に原稿をお寄せください。「同期会などの様子」「同窓会員の御活躍の様子」など文章や写真でお寄せください。
 西舞鶴高等学校双鶴同窓会「会報編集係」までよろしくお願ひします。

編集後記

今回、舞鶴トピックスでは、開館30周年を迎え、4月にグランドオープンした舞鶴引揚記念館と5月に国の登録有形文化財に登録された西舞鶴の平野屋商店街にある老舗銭湯「若の湯」、そして市指定文化財で、現在その文化財的価値が再評価され、今後の活用が期待される「糸井文庫」から海の京都コレクションを紹介させていただきました。

市内在住の同窓生の皆様はもとより、遠く舞鶴を離れておられる皆様にも、ふるさと舞鶴を思い出し懐かしんでいただければ幸いです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

昨年の卒業30周年同窓会では、卒業以来の再会となる人も多数ある中で、時がたつのも忘れるほど楽しい時間を過ごし、同級生のつながりの強さにふれることでお互いに元気を分かち合うことができました。

また、今回、同窓会報第42号の発行にあたりましては、同窓会長様や校長先生をはじめ、諸先輩方から投稿をいただき、さらにご担当の先生方にご協力をいただきましたことに深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

会報の編集委員をさせていただいたことは、双鶴同窓会につながりにふれることができ、とても貴重な体験になりました。ありがとうございました。

編集委員 (昭和六十一年卒業) 竹原良治